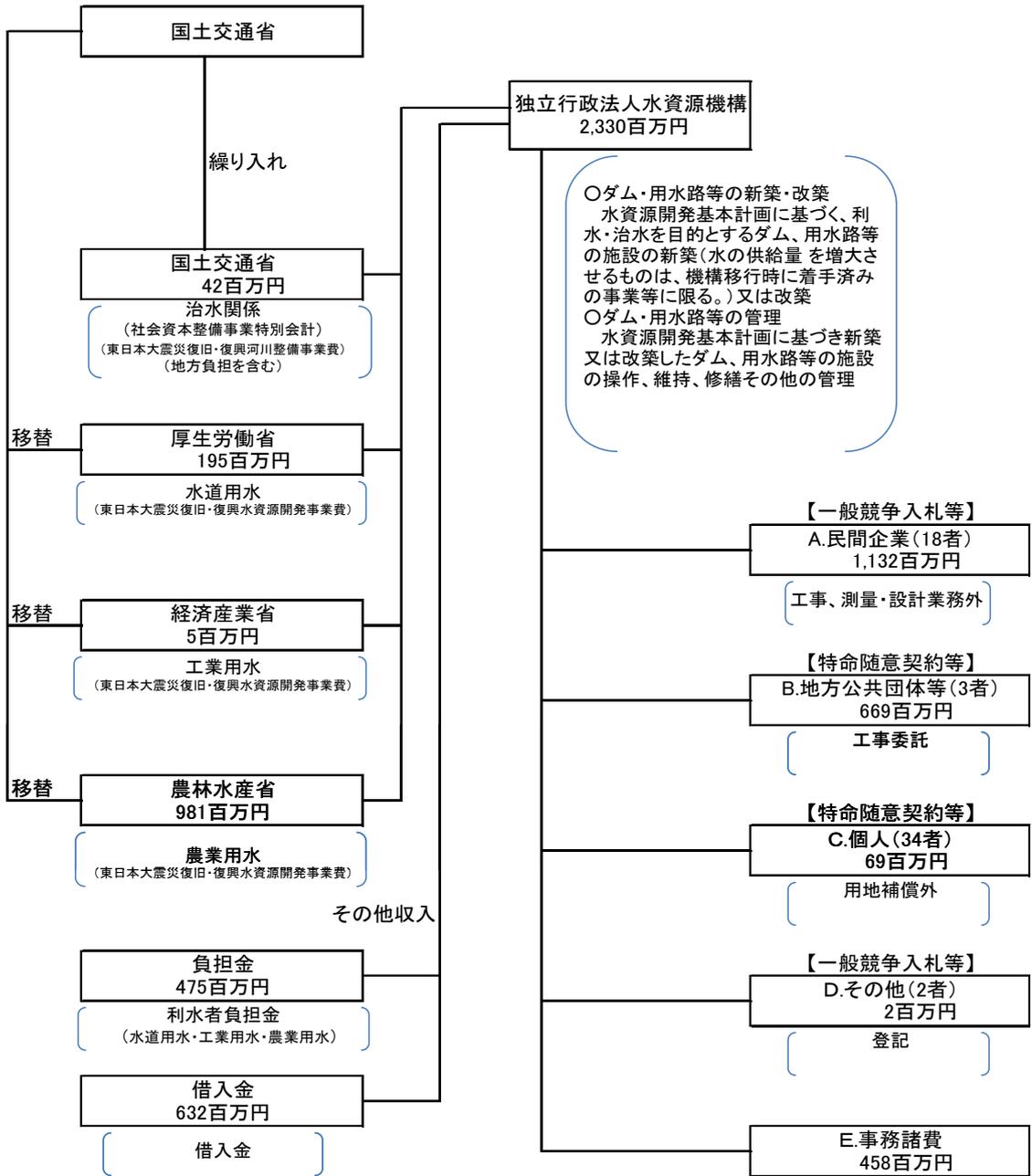


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	水資源開発施設等の補修、震災対策 (東日本大震災関連)		担当部局庁	水管理・国土保全局 水資源部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	水資源政策課		課長	寺田 文彦		
会計区分	一般会計 東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	2 良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現 6 水資源の確保、水源地域活性化等を推進する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人水資源機構法第35条 水資源開発促進法第2条		関係する計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針 等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	水資源の開発又は利用のための施設の改築等及び水資源開発施設等の管理等を行うことにより、産業の発展及び人口の集中に伴い用水を必要とする地域(三大都市圏、四国及び北部九州)に対する水の安定的な供給の確保を図る。 水資源開発基本計画に位置づけられた水資源開発施設の建設や既存施設の有効活用等の多様な施策について調査・検討を行い、水資源の総合的な開発と利用の合理化を促進する。 水源地域では集落、地域社会の疲弊が進んでいる地域が多く早急な対策が必要となっており、地域資源等を活用した活性化活動の支援を行うことを通じて、その活動が地域の担い手により継続的に実施されることを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	水資源開発基本計画に基づき、利水・治水を目的とするダム、用水路等の施設の新築(水の供給量を増大させるものは、機構移行時に着手済みの事業等に限る。)又は改築を行う。新築又は改築したダム、用水路等の施設については、操作、維持、修繕その他の管理を行う。 水資源開発基本計画に関する水需給の動向の把握、計画の達成度の点検、今後の計画変更等に必要な情報を得るための調査を行う。 全国のダム等に係る水源地域において、ダム等を含めた各種の地域資源を活用しながら、水源地域の活性化を目的とした活動の企画・立案、実施、評価を行う。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求			
		当初予算		2,379	—				
		補正予算		350	△ 21	—			
		繰越し等		△ 267	△ 1,134	1,401			
	計		83	1,223	1,401				
	執行額		83	1,223					
執行率(%)		100.0%	100.0%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)		
	【多様な水源による使用水の供給安定度】 (水資源の多様性を、都市用水使用量に対する、管理しやすい水源(開発水、雨水・再生水等)によって担保された供給量の割合で表したもの)	成果実績	%	67	69	71	74 (28年度)		
		達成度	%	—	—	—			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込		
	管理施設数	活動実績 (当初見込み)	施設	51	51 ( 51 )	52 ( 52 )	— ( 52 )		
単位当たりコスト	690(百万円/施設数)		算出根拠	単位当たりコスト=X/Y X=管理業務費 35,896百万円(25年度当初予算) Y=管理施設数 52施設(25年度)					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	—	—	—						
	計	—	—						

事業所管部局による点検				
	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	各関係法令に基づき、公共の安全を保持し、かつ、公共の福祉を増進することを目的に国が実施している重要な事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	事業目的に沿って予算の執行をしており、その執行状況等を適切に把握・確認している。 水資源開発事業については、関係利水者等に対して、毎年度、事業費や実施内容を説明するなど、効果的な事業執行及び透明性の確保に努めている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○		
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	整備した施設は洪水時などに十分な機能を発揮している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○		
	事業番号	類似事業名		所管府省・部局名
				農林水産省
				厚生労働省
		経済産業省		
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災からの復興の基本方針を踏まえ、豊川用水Ⅱ期地区等において、施設の耐震性能の向上を図り、安全性に係る信頼を高めるための大規模地震に対する耐震補強等を行った。</li> <li>工事、業務発注については、総合評価落札報資金実施により、競争性、透明性を確保した予算執行を図った。</li> <li>工事コストの縮減、施設の長寿命化、環境負荷の低減効果などコストと品質の両面を確保するコスト構造改善の取組を推進しているところである。</li> </ul>			
外部有識者の所見				
行政事業レビュー推進チームの所見				
抜本的な改善の	平成24年度で事業を廃止。			
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
—	平成24年度で事業を廃止。			
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年		平成23年	平成24年	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.アイサワ工業(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外部委託	工事	267			
計		267	計		0
B.愛知県			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外部委託	工事委託	563			
計		563	計		0
C.地権者イ			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
用地補償	用地補償	10			
計		10	計		0
D.(一社)ふたかみ公共嘱託協会			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外部委託	登記	2			
計		2	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アイサワ工業(株)	工事	267	7	80%
2	東急建設(株)	工事	244	1	98%
3	(株)森組	工事	115	7	71%
4	前田建設工業(株)	工事	100	9	66%
5	前澤工業(株)	工事	97	7	77%
6	鹿島建設(株)	工事	65	2	87%
7	あおみ建設(株)	工事	86	2	82%
8	(株)大阪防水建設社	工事	34	11	60%
9	パシフィックコンサルタンツ(株)	測量・調査・設計	31	4	80%
10	麻生建設(株)	工事	23	1	98%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	愛知県	工事委託	563	随意契約	—
2	関東地方整備局	工事委託	93	随意契約	—
3	静岡県	工事委託	13	随意契約	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	地権者イ	用地補償	10	随意契約	—
2	地権者ロ	用地補償	7	随意契約	—
3	地権者ハ	用地補償	7	随意契約	—
4	地権者ニ	用地補償	6	随意契約	—
5	地権者ホ	用地補償	5	随意契約	—
6	地権者ヘ	用地補償	5	随意契約	—
7	地権者ト	用地補償	5	随意契約	—
8	地権者チ	用地補償	5	随意契約	—
9	地権者リ	用地補償	5	随意契約	—
10	地権者ヌ	用地補償	3	随意契約	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一社)ふたかみ公共嘱託協会	登記	2	7	72%
2	(社)愛知県公共嘱託登記司法書士協会	登記	0	1	98%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					